



# 宇治市中小企業低利融資申込書 (申込人 金融機関)



融資申込日：令和 年 月 日

宇治市長あて  
(太線で囲まれた部分のみ記入してください。)

申	住所	〒 -	TEL ( ) -
			FAX ( ) -
込	法人名 代表者名 又は氏名 (生年月日)	フリガナ   (明・大・昭・平 年 月 日生)	(業種)  (法人設立年月日) 明・大・昭・平・令 年 月 日
	申込金額	万円(うち設備資金 万円)	
人	資金使途 (主な使途)	1 運転資金 2 設備資金 3 運転・設備資金 ( ) 人件費、仕入資金、機械購入など具体的な事由を記入してください。	期間 年 カ月 (うち据置 カ月)

個人事業者の場合は代表者が住民登録している住所、法人事業者の場合は登記している本店(又は支店)の所在地を記入してください。

## 中小企業融資制度に係る確認表 (金融機関使用)

確認項目		確認印
1	宇治市内に1年以上住所がある。(個人は住民登録、法人は市内に本店又は支店を登記していること)	
2	1年以上継続して事業を営んでいる。	
3	市税を滞納していない者。(納税証明書にて確認)	
4	信用保証委託申込書の提出	
5	中小企業融資保証料補給申込書兼宣誓・同意書Bの記入・送付	
6	京都信用保証協会及び金融機関あて個人情報提供の同意書	
7	借換の場合、既往マル宇融資(平成27年3月31日以前の融資申込分)の現残額が当初融資額の2分の1以下である。	
	借換の場合、既往マル宇融資(平成27年4月1日以降の融資申込分)の現残額が当初融資額の3分の1以下である。	

必ず確認いただく書類(確認いただき にレ印をつけてください)

【共通】 市税の納税証明書 信用保証委託申込書

【法人の場合】 商業登記簿謄本(写) 定款(写) 決算書(勘定科目明細)直近2期分(写)

【個人の場合】 住民票 確定申告書直近2期分(写)

『設備資金の場合』は上記に加えて、設備計画書・見積書又は契約書・カタログ・家主の承諾書などが必要

\* 必要に応じ確認いただく書類(確認書類は にレ印を付けてください)

許認可書(写) 試算表(直近月) 資金繰表 不動産登記簿謄本(写)

賃貸契約書(写) 現在借入中の融資の返済予定表(全てのものの写)

取扱金融機関担当者署名捺印  
 担当者氏名 印

## 貸付実行報告書 (金融機関 宇治市産業振興課へ郵送)

令和 年 月 日

宇治市長あて  
宇治市中小企業低利融資について、次のとおり実行しましたので報告します。

貸付金額	万円(うち設備資金 万円)	貸付金利	%
貸付期間	年 月 日から 年 月 日まで	カ月	(うち据置 カ月)
返済方法	年 月 日 から	毎月	日
毎月の返済額	円 × ( ) 回	最終月の返済額	円 × 1 回

(取扱金融機関名) 銀行・信用金庫 本店・支店  
記入後、本用紙を宇治市産業振興課へ郵送(〒611 8501 住所記載不要)してください。

押切印